**第３号様式**（表）

防火対象物使用開始（変更）届出書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日守口市門真市消防組合　　　消防署長　様　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　㊞電話　　（　　　） |
| １　所在地 | 　　　　　　　　　 電話　　（　　　） |
| ２　名　称 |  | 主要用途 |  |
| ３　建築確認年月日 |  | ※消防同意年月日 |  |
| ４　工事着工年月日 |  | 工事完了年月日 |  |
| ５　使用開始年月日 |  | ※　検査年月日 |  |
| ６　敷地面積 | 　　　　㎡ | 建築面積 | 　　　　㎡ | 延面積 | 　　　㎡ |
| ７　収容人員 |  | 公開又は従業時間 | ～ |
| ８　防火 | 責 任 | 者 | 職名　　　　　　　　　　　氏名 |
| 管 理 |
| ９　火災予防条例第44条に該当する火を使用する設備等の有無 | 1　熱風炉　　　2　可燃性ガス等を発生する炉3　据付面積2㎡以上の炉　　4　厨房設備5　温風暖房機　　　6　ボイラー　　7　乾燥設備8　サウナ設備　　　9　ヒートポンプ冷暖房機10 火花を生ずる設備　　 11　放電加工機12　燃料電池発電設備　　 13　変電設備（高圧・特高）14　発電設備（内燃機関） 15　蓄電池設備16　ネオン管灯設備 |
| 10　火災予防条例第46　　条に該当する少量　　危険物等の貯蔵又　　は取扱いの有無 |  1　少量危険物　　　　　2　指定可燃物 |
| 11　消防法第9条の2　　に該当する物質の貯蔵又は取扱いの有無 |  1　圧縮アセチレンガス　 　　　　　2　無水硫酸 3　液化石油ガス　　　　4　生石灰　　　　5　毒物 4　劇物 |
| 12　その他必要事項 |  |
| ※　受　　付　　欄 | ※　経　　　　過　　　　欄 |
|  |  |

　　　　　　（裏）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 13　防 火 対 象 物 階 別 概 要 （第 　　号棟） | 主要用途 |  | 構　造 |  | 建築面積 | ㎡ |
| 延 面 積 | ㎡ |
| 階別種別 | 床面積　　㎡ | 用　途 | 消防用設備等の概要 | 特殊消防用設備等の概　　要 |
| 消火設備 | 警報設備 | 避難設備 | 消火活動上必要な施　　設 |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |
| 階 |  |  |  |  |  |  |  |

備考　①　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

　　　②　法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。

　　　③　届出書は、２通提出すること。

　　　④　同一敷地に２以上の棟がある場合には、棟ごとに「第４号様式防火対象物棟別概要追加書類」に必要事項を記入して添付すること。

　　　⑤　附近見取図、防火対象物配置図、各階平面図、立面図及び消防用設備等その他の設計図書を添付すること。

　　　⑥　※印の欄は記入しないこと。

　　　⑦　記入方法

６欄　「建築面積・延面積」は、同一敷地に２以上の棟がある場合には、それぞれそ の合計を記入すること。

　　　　９欄～11欄　該当する設備等を○で囲むこと。

　　　 12欄　「その他必要事項」には、届出に関し必要な事項を記入すること。

　　　 13欄　「構造」は、次の例により記入すること。

　　　　　　　（例）ＳＲＣ造、ＲＣ造、鉄骨造、木造